

令和6年度 公益財団法人神戸市スポーツ協会表彰 受賞者一覧

(敬称略)

運営功労賞 (14団体・16名)

| | 所属団体名 | 名 前 | | 所属団体名 | 名 前 |
|---|---------------|-------|----|------------------------------|--------|
| 1 | 神戸市陸上競技協会 | 迫平 陽一 | 9 | 神戸市卓球協会 | 田坂 直子 |
| 2 | 神戸市剣道連盟 | 林野 繁路 | 10 | 神戸市バドミントン協会 | 中村 真木雄 |
| 3 | (一社)神戸市サッカー協会 | 大村 文彦 | 11 | 神戸市スケート協会 | 長森 淳 |
| 4 | 神戸市体操協会 | 広葉 正和 | 12 | 神戸市ボウリング協会 | 吉田 聡司 |
| 5 | 神戸バレーボール協会 | 新井 正明 | 13 | 神戸市中学校体育連盟 | 守田 智昭 |
| 6 | 神戸市弓道協会 | 水谷 俊子 | 14 | 神戸総合型地域スポーツクラブ 全市連絡協議会 | 木元 茂之 |
| 7 | 神戸柔道協会 | 相原 雄治 | 15 | 神戸レクリエーション協会 神戸市生涯体育大学同窓会 | 平石 一夫 |
| 8 | 神戸市卓球協会 | 西岡 治 | 16 | 神戸レクリエーション協会 神戸市生涯体育大学同窓会 | 三好 英昭 |

優秀指導者賞 (6団体・7名)

| | 所属団体名 | 名 前 | | 所属団体名 | 名 前 |
|---|---------------|-------|---|------------|-------|
| 1 | 神戸市陸上競技協会 | 勝呂 昌史 | 6 | 神戸市ボウリング協会 | 陳 其明 |
| 2 | (一社)神戸市サッカー協会 | 日向 寛峰 | 7 | 神戸銃剣道連盟 | 扶川 壽保 |
| 3 | 神戸市体操協会 | 的場 達矢 | | | |
| 4 | 神戸市ソフトボール協会 | 小田 昭 | | | |
| 5 | 神戸市ボウリング協会 | 福山 博明 | | | |

優秀団体賞（8団体・9チーム）

| | 所属団体名 | 団体名 |
|---|---------------|---------------------|
| 1 | 神戸市ソフトテニス連盟 | 神戸市男子チーム |
| 2 | 神戸市剣道連盟 | 育英高等学校 剣道部 |
| 3 | 神戸市テニス協会 | 神戸市男女混合チーム |
| 4 | 神戸市体操協会 | 兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校 新体操部 |
| 5 | 神戸市ハンドボール協会 | 神戸星城高等学校 女子ハンドボール部 |
| 6 | 神戸市バスケットボール協会 | BUBBLES（バブルス） |
| 7 | 神戸市ボウリング協会 | 神戸市男子チーム |
| 8 | 神戸市ボウリング協会 | 神戸市女子チーム |
| 9 | 神戸銃剣道連盟 | 名倉銃剣道クラブ |

優秀選手賞（6団体・17名）

| | 所属団体名 | 名 前 | | 所属団体名 | 名 前 |
|---|-----------|--------|---------------|-------------------------|-------|
| 1 | 神戸市陸上競技協会 | 年綱 晃広 | 10 | 神戸市水泳協会 | 大山 夢羽 |
| 2 | 神戸市陸上競技協会 | 久保 拓己 | 11 | 神戸市水泳協会 | 檀野 紗良 |
| 3 | 神戸市陸上競技協会 | 松前 大雅 | 12 | 神戸市剣道連盟 | 樋口 龍太 |
| 4 | 神戸市陸上競技協会 | 池野 絵莉 | 13 ・ 14 | 神戸市テニス協会 (男子個人戦ダブルス) | 大江 南都 |
| 5 | 神戸市陸上競技協会 | 大段 瑠空 | | | 高橋 理人 |
| 6 | 神戸市水泳協会 | 谷口 花丸 | 15 | 神戸市体操協会 | 吉岡 鈴奈 |
| 7 | 神戸市水泳協会 | 濱本 大智 | 16 | 神戸柔道協会 | 濱里 真凜 |
| 8 | 神戸市水泳協会 | 菅原 凜夏 | 17 | 神戸柔道協会 | 新島 翔空 |
| 9 | 神戸市水泳協会 | 鵜島 あかり | | | |

スポーツ振興賞（1 団体と 2 名）

| | 団体名 | 受賞理由 |
|---|--------------------------|---|
| 1 | しあわせ健康駅伝競走 大会実行委員会 | 同委員会は 1995 年 12 月に阪神・淡路大震災からの復興を願い、実行委員会を結成した。新型コロナウイルス感染症による 2 年間の中止後、2022 年再開にあたり、市立小学校教員の有志が中心となり大会存続に尽力し、企画・募集・広報・会計にいたるまで各自の役割と責任のもと運営を行い、市内の子供達に駅伝を通してチームワークの大切さ等を広げていくことを伝え続けている。 |
| 2 | T&F.net KOBE 代表 野口 研治 | 2009 年に T&F.net.KOBE を立ち上げ、子供陸上教室の指導を行い、特に最近は中学生教室の開催や大学生の指導者育成に取り組んでいる。また、世界パラ陸上の機運醸成・レガシー事業の一環として、市内小学校等のパラレゾ for スクールの講師を担当するなど、障害者スポーツサポートなど多岐にわたり幅広い世代にあったトレーニングの普及活動を通じて生涯スポーツ普及・振興、障害者スポーツに寄与している。 |
| 3 | 武内 福子 | 1989 年フェスピック神戸大会に始まり、神戸マラソンには第 1 回大会から欠かさずボランティアに参加され、神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会ではボランティア代表宣誓を務めた。また、HAT 神戸レガッタボート教室の開催に長らく尽力し、2014 年の第 1 回 HAT 神戸レガッタ開催以降、有志の中心となって地域・関係団体との調整を図り同大会を定着させており、幅広くスポーツ振興に寄与している。 |